



その2 お化粧室でのマナー



化粧室には、クリップや、洗濯ばさみを持っていくと便利です。

- ① まず、帯締めの中に袖を下から通してはさみ、床につかない丈まで引き上げます。無理に通すと、帯締めが緩んでしまうので、具合を見ながら通しましょう。



- ② 振袖の裾、長襦袢の裾、裾よけをまとめて持ち、裏面が見えるようめくりあげます。洗濯ばさみ2個で、帯締めにはさんだ袖と、持ち上げた裾をとめて出来上がりです。



- ③ 下ろすときは、裾よけ、長襦袢の裾、振袖の裾の順に丁寧に1枚ずつ調えながら下ろすと着崩れ防止にもなり、綺麗に戻ります。最後に、帯締め、おはしより、帯の後ろを整えましょう。

